

2010年度実務担当者研修会アンケート結果：ワーキングA

日時：2010年9月2日～9月3日／場所：愛知大学豊橋校舎

回答数：13（参加者数：15 回答率：86.7% [参加者数に講師含まず]

1. 身分等

A：大学所属（専任・嘱託・契約職員など）	11	84.6%
B：そのほか（派遣・委託職員など）	2	15.4%
回答無し	0	0.0%

2. 図書館業務の経験年数

A：5年未満	7	53.8%
B：10年未満	1	7.7%
C：15年未満	1	7.7%
D：20年未満	2	15.4%
E：20年以上	2	15.4%
回答無し	0	0.0%

3. 開催時期

A：ちょうど良い	13	100.0%
B：早い	0	0.0%
C：遅い	0	0.0%
回答無し	0	0.0%

4. 研修会の運営について

A：適当	12	92.3%
B：適当でない	1	7.7%
回答無し	0	0.0%

【A：適当】

1日目、委員からの報告時間が予定よりかなり短く早く終了した為、時間がかかなり余ったが、運営側の事前確認によりプログラムの修正が可能となるのでは？たいへんスムーズにすすめられていたように思い、ほんとお疲れ様です。業務に即したテーマで非常に有意義な研修会になったと思う。今回はプレゼンテーションスキルを磨くために必要なプロセスやアドバイスをいただいたので、今後の業務の参考に活かしたい。休憩時間はもう少し短くても良いかと思いました。事前活動報告を短くして、ワーキングの時間を増やしても良いのかもかもしれません。

【B：適当でない】

タイムスケジュールを把握し、説明をしっかりと。話がきこえないことが多いので、マイク等の整備が必要。

5. 全体講義の講演について

A：とても参考になった	6	46.2%
B：参考になった	6	46.2%
C：あまり参考にならなかった	0	0.0%
D：参考にならなかった	0	0.0%
回答無し	1	7.7%

【A：とても参考になった】

本学は社会科学系の資料が多いので、分野こそ違いますが、サービスの提供についてラーニング・commonsのことや、電子資料の取り扱いについて大いに参考になりました。他大学図書館の状況をお聞きする機会があまりないため、自図書館と比較してどうなのか、他大学のサービス・考え方をお聞きすることができ、大変参考になりました。ラーニングcommonsや電子ジャーナル化など大学図書館が抱えている問題の他、医学図書館ならではの事例を聞くことができ勉強になりました。

【B：参考になった】

洋雑誌の95%が電子になっていることに驚きました。本学では電子化したあとも冊子体を捨てられずにいて、書架がなかなか空けられずにいます。図書館力としての知識、技術は日々高めていかなければならないなと思いました。

【回答なし】

医学図書館の特色というものが少しわかったこと。書架の空洞化に驚き。

6. 参加したワーキングについて
7. ワーキングの内容について

A：とても参考になった	9	69.2%
B：参考になった	4	30.8%
C：あまり参考にならなかった	0	0.0%
D：参考にならなかった	0	0.0%
回答なし	0	0.0%

【A：とても参考になった】

たくさんの人の考えで意見を聞き、自分では思いつかなかった点やアイデアなど参考になった。
大学の新生ガイダンスが見られて大変参考になりました。（パワーポイントの構成及びプレゼン技術共に）
自館プレゼンテーションツールの見直し、作成につながる様々な事例や評価を知る事ができた。
どうしたら学生に伝わるのか、わかりやすいプレゼン資料とは、といった点について参加者の皆さんと話し合うことができ、今後プレゼン資料を作成する上で大変参考になる知識を修得することができた。
自身のプレゼンテーションスキルのアップだけでなく、他の図書館のみなさんがつくられた資料を見ることで非常に参考になりました。
プレゼンテーションをする上で、構成、見せ方など、どこに絞ってPPをつくり、発表すればいいかわかった。
他館の資料の作り方は、同じ項目でこんなに見せ方がちがうのかととても勉強になりました。

【B：参考になった】

話し合いにより、よりよいものが作成できることを実感した。

- 8：事前課題について

A：あっても良い	13	100.0%
B：無いほうがよい	0	0.0%
回答無し	0	0.0%

【A：あってもよい】

当日のワーキングが内容の濃いものになると思います。
事前学習を行うことによりスムーズに研修に入れるため、必要だと思う。
緊張感が違いますし、ワーキングへの導入につきましてもスムーズな運びになったと思います。
研修目的が明確になり、参加者間のコミュニケーションも円滑になる。
心の準備にもなる。
事前に課題をこなすことで、ワーキング時の理解の度合いが深まると思います。

9. 今後希望する研修会のスタイルについて（複数回答あり）

A：今回のようなワーキング主体の研修会	10	76.9%
B：講演主体の研修会	3	23.1%
C：その他	0	0.0%
回答なし	0	0.0%

10. 今後研修会で扱ってほしいテーマについて（複数回答あり）

A：発注・受入	1	3.2%
B：整理	2	6.5%
C：蔵書検索	1	3.2%
D：危機管理	1	3.2%
E：利用者支援・利用者教育	5	16.1%
F：ILL	1	3.2%
G：Webサービス（データベース・電子ジャーナルなど）	8	25.8%
H：ポータルサービス	1	3.2%
I：e-ラーニング	2	6.5%
J：広報（ポスター・チラシなど）	7	22.6%
K：人員管理	0	0.0%
L：その他（図書の修復・選書）	2	6.5%

〈その他記入内容〉

図書の修復

選書

1 1. お勧めの研修会場がございましたらご記入ください

記入者無し

1 2. 研修会について

ワーキング以外でも意見交換や各図書館の事例が聞けて有意義な会でした。楽しかったです。ありがとうございました。
--

1日目の開始時間がもう少し遅いと良いと思った。

必ずしも宿泊でなくてもよいのではないかと。各大学予算縮小のため。

今回の研修で学んだことを今後の業務に生かしたいと思います。楽しく参加させていただきました。ありがとうございました。

研修会で学ばせていただきましたことを業務で生かせるよう取り組んでまいりたいと思います。担当委員の皆様、お疲れさまでした。ありがとうございました。
--